

(仮称) 小金井市新福祉会館建設に関する 庁内検討委員会 (第8回)	日時	平成29年6月29日 (木) 9:00~11:00	場所	第二庁舎 801会議室
出席者	委員長 (福祉保健部長)、副委員長 (福祉会館等担当課長) 委員: 子ども家庭部長、企画政策課長、コミュニティ文化課長、地域福祉課長、自立生活支援課長、介護福祉課長、健康課長、高齢福祉担当課長、子育て支援課長、子ども家庭支援センター等担当課長、建築営繕課長、公民館長			
欠席者	なし			
事務局	地域福祉課地域福祉係			
議題	1 建設基本計画 (素案) の検討 2 その他			
配布資料	(資料①) (仮称) 小金井市新福祉会館建設基本計画 (素案) (資料②) (仮称) 小金井市新福祉会館建設基本計画市民検討委員会委員名簿			
結果要旨	<p>(会議に先立ち、委員長が挨拶を行った) (事務局から以下の事項について報告を行った)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 素案確定までの今後のスケジュールについて ○ 会議録について <p>【議題1 建設基本計画 (素案) の検討】 (事務局による資料説明) (質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 15ページの冒頭書き出し部分の記載で地域共生拠点としている部分は、地域共生社会という文言に統一してはどうか。 <ul style="list-style-type: none"> → 4ページの再下段の文言についても修正をしており、「地域共生社会を実現するための拠点に」としたところであるので、同様に文言の統一を行いたい。 ○ 17ページの表に追加した共用部相当分については、面積が1400㎡もあるので、共用部とは建物のどのような部分をいうのかといった注釈を記載した方が分かりやすいのではないか。 <ul style="list-style-type: none"> → 確かに市民の方が見たときに、共用部分が分からない可能性もあるので、例えば、表の欄外に※印を追加して注釈を記載する等の修正を行いたいと思う。 ○ 10ページの多目的室やマルチスペースなどの想定事業例のうち、調理実習を伴う人権・男女平等に関する講演会等とあるが、調理実習を伴うという表記であるならば、講演会よりも講座や事業という文言の方が分かりやすいと思う。 <ul style="list-style-type: none"> → 修正する文言は男女共同参画室と調整する。 ○ 10ページの多目的室やマルチスペースなどに限って想定事業の項目を設けているのはなぜか。 <ul style="list-style-type: none"> → 市民と行政が共有するスペースなので、どういった事業を実施予定であるか具体的にイメージしやすいように表記している。 ○ 6ページから14ページにかけての各機能の内容説明部分で、業務形態という記載がそれぞれあるが、記載をした方が分かりやすいという考えから記載はあった方が良いと思うが、表現の仕方の調整は必要だと思う。 ○ どの事業形態も今後は必ずしもどうなるか分からないのが現状ではあるし、行革2020との整合性も取らなければならないので、現時点における業務形態という表記の仕方に統一してはどうか。 <ul style="list-style-type: none"> → 調整して統一的な表記にしたいと思う。 ○ 現在も一部は業務委託を実施しているということは記載した方が良いと思う。 			

- 表記を統一するのであれば、子ども家庭支援センター機能の表記も合わせて統一をお願いしたい。
- 10ページの多目的室等の行政使用例に障がい者週間等物品販売とあるが、この事業は毎年12月上旬に第二庁舎1階のエントランスで障がい者施設の物品販売を実施しているもので、今後においても新福祉会館で実施できれば良いと思っているが、障がい者事業はその他にも様々なものがあるので、表記の仕方を少し調整させてもらいたいと思う。
- 障がいのある方が描いた絵のポスター展示など、色々なものを掲示するスペースも必要である。その他にもシンポジウムや講演会など、様々な障がい者のイベントはある。それはこのマルチスペースで行うのが望ましいと思う。
- 6ページの福祉総合相談窓口と15ページの「市民サービス向上の視点から、福祉と保健に関する総合的な相談機能は、申請手続き等の受付窓口と近接していることが望ましい」との記載は、どのように関連して、福祉総合相談窓口は何を行っていくのか。申請するのであれば市役所の窓口に行けば良いので、それ以外の方をこの窓口で対応していくということか。
 - 福祉部門の窓口には色々問題を抱えていて、どうしたら良いか分からない相談者が実際には数多く訪れる。そういった相談者に手続きや担当部署に適切に導いていく窓口のイメージである。
- 相談内容やケースによって、色々な窓口へアシストをしていくということか。
 - 複合課題を持つ相談者に、担当窓口を案内するにせよ、担当窓口から福祉総合相談窓口へ来てもらうにせよ、庁舎と近接していることに意味がある。福祉総合相談窓口で全部解決するのがベストであるが、複合課題がある相談者にはどういう支援が必要なのかの判断をして繋ぎ先を考えていくので、何か所もの相談部署で同じことを説明しなくて良いように、例えばさくらシートのようなものが活用できないかということも考えている。個人情報問題があるので、本人の同意が得られるかどうかということはあるが、作成したシートは相談者が再訪した時に活用できるようなデータの蓄積ができるかどうかということも含めた福祉総合相談窓口の運営を考えている。相談者が少しでも気軽に様々な支援を受けられるようにしたいというのが福祉総合相談窓口のコンセプトである。
- 事業内容の詳細も市民検討委員会で検討してもらうのか。
 - 市民検討委員会委員で福祉の学識経験者にもアイデアをいただきながら、事業として作り上げていく必要があるが、事業構築の詳細内容を市民検討委員会で議論することは困難と考える。
- ワンストップサービスの入り口ではないという認識で良いか。
 - ワンストップサービスではないとの認識である。
- 建設場所の決定については、庁内検討委員会における現時点での機能等の議論の積み上げから、結論として15ページの枠外の記載を加えているが、これについて補足はあるか。
- 建設場所について、福祉保健部内で検討した時は「最も有力な候補地」であったが、庁内検討委員会で種々の事業内容を含め検討してきた。15ページにも関連する記述があるが、新庁舎と同じ敷地内に建設することで、地域共生社会の実現に資する福祉サービス全体の底上げが期待できる。したがって、庁舎建設予定地を建設場所としたことについての異論はない。
- 地域共生社会の実現に向けた拠点づくりという理念からは、市の中心地の庁舎建設予定地に新福祉会館を建設することで多様な世代がひとつの拠点で異世代交流ができ、地域コミュニティができる要素が増えるのではないかと考えている。
- 庁舎建設予定地に新福祉会館を建設し、現在保健センターで行っている母子保健事業や子ども家庭支援センター等の子ども関連事業を実施することは、広く駐車場等の設置が見

込めるといふ部分でも、利用者である子育て世代の利便性の向上に資することができると思ふ。

- 今までのように市内に分散して行政サービスを展開するよりは、ひとつの拠点で実施した方が市民にとっての利便性は確実に高まると思ふ。新庁舎と隣接しているのであれば、なおのこと利便性は良くなると思ふ。
- 福祉と健康の行政サービスを展開する新福祉会館にオープンスペースが確保できることも災害ボランティア拠点としての機能を備えるのであれば必要なことだと思ふ。
- 福祉総合相談窓口を設置して円滑に運営していく上でも、新福祉会館を庁舎建設予定地に庁舎と隣接するか、もしくは一棟として建設するメリットは高いと思ふ。
- 新福祉会館には災害ボランティア拠点としての機能の設置を予定していて、災害対策本部が置かれる庁舎と近接していることはメリットがあるとの認識は持っているが、それ以外の利点として何か意見はあるか。

→ 新福祉会館に設置予定の社会福祉協議会とは12年前に災害ボランティア協定を締結していて、社会福祉協議会自主事業のボランティア・市民活動センター等を中心に災害ボランティアセンターは運営されているところもあるので、庁舎により近い場所に災害ボランティアセンターが設置されるメリットについては大いにあると思っており、今後災害時の運用について、庁内の担当部署や社会福祉協議会を交えて詳細を検討する必要があると思っている。

- 大規模災害発生時には、緊急車両等、様々なものや人が駐車場のオープンスペースに集中してくる中で、同じ場所で災害ボランティアの受付・集合を行うとなると非常に混乱して逆に安全性が保てないのではないかという懸念もある。災害対策本部と隣接している必要もないとの意見もあるが、その点はどうか。

→ 人や物が集中する状況が現出する可能性はあると思ふが、地域防災計画にも災害発生後の人の動きや流れなどは時系列で示されていることもあり、整理が必要だとは思っている。15ページに発災時の体制として、災害ボランティア拠点は災害対策本部等と緊密な連携が可能であることが望ましいと記載しているが、発災時の迅速な体制づくりを可能にするためには平時からの正確な情報共有と連携は必要であり、そのためには庁舎とより近い距離に設置することが望ましい。

- それでは、(仮称)小金井市新福祉会館建設基本計画素案については、多少の修正はあるものの、庁内検討委員会における検討は終了するというところでよろしいか。

→ (委員一同) 異議なし

【議題2 その他】

(質疑)

- 特になし

【4 市民検討委員会について】

- 7月7日の第1回(仮称)小金井市新福祉会館建設基本計画市民検討委員会については、委員全員の出席をお願いしたい。

— 以上で終了 —